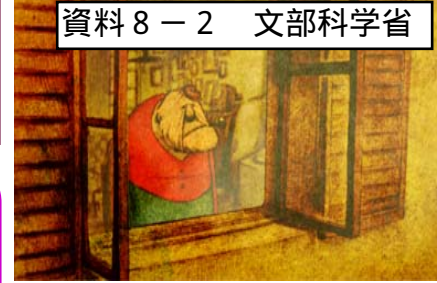


# 国立メディア芸術総合センター(仮称)概要

- 我が国のマンガ、アニメ、CGアート、ゲーム等のメディア芸術は世界で高く評価。
- アニメ、マンガ等各分野ごとの作品展示等を行う施設はあるが、メディア芸術全般について、作品の展示、収集・保管、関連情報の集約・発信、調査研究、人材育成等を行う施設が存在しない。
- メディア芸術の発信拠点の整備は、文化振興のみならず、国際的な地位向上やコンテンツ産業の育成を図り、我が国の成長力の強化に寄与。



「つみきのいえ」加藤 久仁生 (c) ROBOT  
 ・第81回アカデミー賞 短編アニメーション賞  
 ・H20文化庁メディア芸術祭 アニメーション部門大賞

補正予算額 117億円  
 (国立美術館施設整備費補助金)

## 「世界の人々が一度は行きたい」国立メディア芸術総合センター(仮称)の設立

趣旨：メディア芸術の国際的な発信のための拠点を形成する

主な機能

～世界の若者等に我が国のメディア芸術の魅力を発信～

展示

メディア芸術の全ての分野を俯瞰できる常設展等を実施

収集・保管

メディア芸術祭の受賞作品等を収集・保管

情報の収集・提供

メディア芸術の関連情報をPC等を通じて提供

調査研究

メディア芸術の歴史や最先端の動向等を研究

人材育成・普及啓発

将来を担うクリエイターの人材育成や普及啓発活動を実施

他機関との連携

メディア芸術関連施設間の連携・協力体制を構築



※民間の資源・ノウハウを活用し、外部委託により運営。  
 原則として、自己収入で運営に必要な財源を賄う。



<スケジュール> (予定)

7月

「基本計画」の決定  
 企画提案の公募

9月～

企画案の決定  
 基本設計・実施設計開始  
 建設業者公募・決定  
 工事着工